

# 「田辺高」同士が初対戦

## 上富田 ラグビーフェスタ



上富田町朝来の上富田ス  
ポーツセンターで25日開幕  
した「紀州口熊野かみとん  
ラグビーフェスタ」で、  
田辺市学園の田辺高と、同  
じ校名の京都府京田辺市の  
田辺高が初対戦した。

フェスタは、上富田町ス  
ポーツ観光推進協議会主  
催。28日までで、県外を含  
む各地の高校ラグビー部34  
校が出場。両校は同じ校名  
の縁で交流を考え、フェス  
タで実現した。

田辺は田辺工業との合同  
チームで出場。合同チーム  
が「TANABE」、京都  
の田辺高が「田辺」と入っ  
たユニホームで戦った。

20分の試合で、互いにト  
ライとゴールキックを2本  
ずつ決め、同点だった。終  
了後、両チームの部員やマ  
ネジャーが集合し、一緒に  
記念写真を撮った。

記念撮影でポーズを取る両チ  
ームの部員やマネジャー  
(上富田町朝来で)

田辺市の田辺高主将で2  
年の那須輝一君(17)は  
「楽しくプレーすることが  
できた。今後も交流してい  
きたい」、田辺工業高の主  
将で2年の三栖祐真君(17)  
は「手ごわい相手だった。  
試合中にけが人が出たとき  
に、両チームで助け合えた  
のがよかった」と振り返っ  
た。

京田辺市の田辺高主将で  
2年の平田真輝君(17)は  
「試合をととも楽しみにし  
ていた。相手は小柄だった  
が、力強いプレーだった」、  
2年の中田明人君(17)は  
「今回はフェスタに参加さ  
せてもらったが、今後は練  
習試合で京都にも来てもら  
えたらうれしい」と今後の  
交流を期待した。